新型コロナウイルス感染症の再拡大について

県内は新たな感染拡大局面に入りつつあり、
しかも急増多発リスクが高まっている。

（１）県内感染が急増し、基準指標のすでに2つを超過

・「緊急事態措置」解除後３６人が感染。うち７月に３０人

・「新規感染者数」は８０日ぶり、「感染経路不明者数」は９１日ぶりに超過

（２）感染拡大リスクが大きな場での発生

・「学校」、「医療機関」、「福祉施設」、「風俗店」などで発生

・全国初の高校クラスター化

（３）感染拡大エリアからのウイルス流入

・関東、関西、近隣県由来又はその可能性の高いものは３６人のうち約半数

（４）感染急増多発リスクの高まり

・全国的に「酒類を提供する飲食店での会合」などで多発

・人の動きの活発化（「４連休」、「夏休み」、「お盆休み」、「Ｇｏ　Ｔｏキャンペーン」）
（注）３月下旬の３連休以降、感染急上昇

・今後、段階的な入国制限の緩和

県民・事業者の皆さまへ

1 「新しい生活様式」の徹底を！

○「人との距離確保」「マスク着用」「手洗い」の習慣

○３つの密の回避

○毎日、体調を自己チェック

2 感染リスクを避けて、慎重な行動を！

○感染拡大エリアとの往来の回避

○特に高感染リスクの場や行動からの回避

「酒類を伴う飲食」
「マスク着用なしでの長時間の会話」など

3 自らの行動に責任を！

○体調に異常があれば、直ちに通勤・通学など外出ストップ

○県の「感染警戒ＱＲシステム」、国の「接触確認アプリ（ＣＯＣＯＡ）」に登録

4 事業者の皆さまも感染防止対策の徹底を！

○「コロナ社会を生き抜く行動指針」や業界団体ガイドラインの実践の徹底

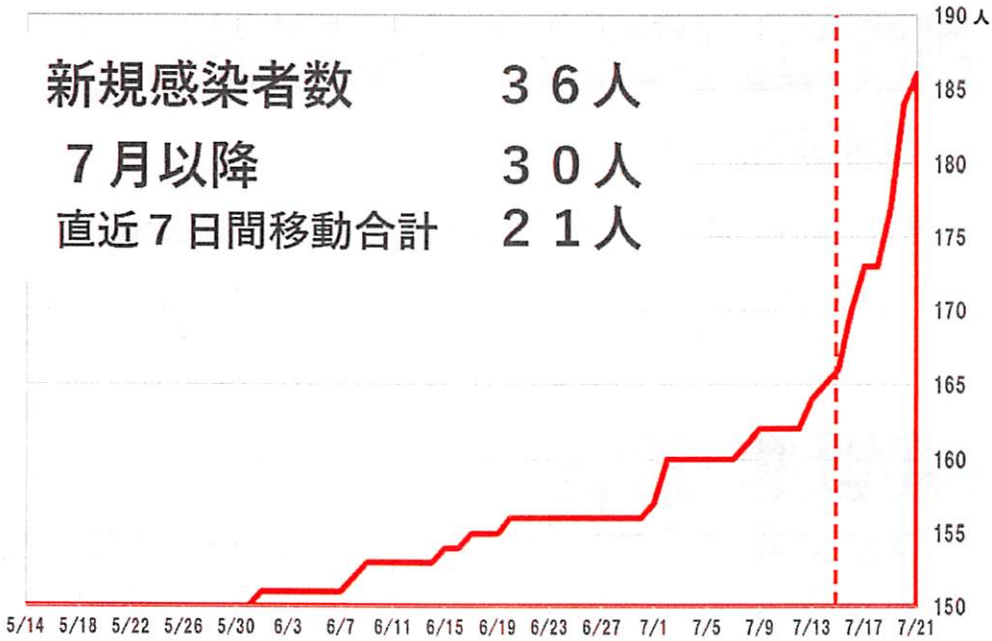
○県の「防止対策実行中」ステッカーの積極的な掲示

【関連データ】

（１）県の基準指標の２つが点灯

	指標項目	指標	7/21 15時
1	新規感染者数	７人以上（７日間移動合計）	**２１人**
2	ＰＣＲ検査陽性率	７％以上（７日間移動合計）	１．５％
3	感染経路不明者数	５人以上（７日間移動合計）	**９人**
4	入院患者数	６０人以上	２５人
5	重篤者数	３人以上	０人

緊急事態宣言解除後の陽性患者の推移（令和２年７月２１日１５時時点）



（２）感染拡大リスクが大きな場での発生

（緊急事態宣言解除後の陽性患者（３６人）の業種状況）

業種	人数	備考
学校	１０	高校クラスター 生徒４人 教師５人 大学　学生１人
医療機関	２	看護師　２人
福祉施設	２	有料老人ホーム　利用者１人　職員１人
風俗店	１	
工場	３	
その他	１８	警察署１、無職５　等
計	３６	

（３）感染拡大エリアからのウイルス流入

（緊急事態宣言解除後の陽性患者の行動歴（由来又はその可能性が高いもの））

行動歴	起点	濃厚接触	計	備考
関 東	2	3	5	
愛知県	9	1	１０	
関 西	1		1	
静 岡	1		1	
検疫所	1		1	
県外	１４	4	１８	
県内のみ	１８		１８	県立高校　９
計	３２	4	３６	

（４）感染多発リスクの高まり

全国であったリスクの高い行動事例

・体調不良で病院に来院の際、マスク非着用
・感染者の使った物（マイク、タブレット）を消毒せず使用
・飲食店でマスク着用せず長時間談笑
・声を発するライブハウスや劇場で３密回避を徹底せず
・広くない空間にて長時間、宴会・パーティーを開催　など